

様式第1号

令和4年度 わが町支え愛活動ステップアップ事業実施計画書

自治会名: _____

区 分	内 容
事業を行う目的	
事業実施計画	
期待される 成果・効果	

様式第2号

令和4年度 わが町支え愛活動ステップアップ事業収支予算書

自治会名: _____

収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	説 明
1 町補助金		
2 県補助金		
3 自主財源		
合 計		

支出の部

(単位:円)

区 分	予算額	説 明
合 計		

※専門の講師を希望される場合は記入例を参考に報償費に計上してください。
希望されない場合は社会福祉協議会よりインストラクターを派遣しますので報償費は不用です。
※単価3万円未満の器具等の購入は、消耗品費に計上してください。

記入例

様式第1号

令和4年度 わが町支え愛活動ステップアップ事業実施計画書

自治会名: 〇〇〇集落

区 分	内 容
事業を行う目的	前年度作成した支え愛マップが、災害時要支援者に対する災害時の避難支援の仕組みや平常時の見守り体制として機能するかなど検討し、住民みんなが地域の現状を共有し、安全安心に暮らせる地域づくりに取り組む。
事業実施計画	(1)前年度、関係者の協力のもとで作成した支え愛マップが、災害発生時に機能するかを検討する <u>地域支え愛会議</u> (〇月ごろ開催予定)を立ち上げる。 (2) <u>地域支え愛会議</u> において、支え愛マップに記載されている要支援者と支援者の人数比率、呼びかけ体制などを検討する。 また、避難経路の安全性や避難所の受け入れ体制についても検討する。 (3)話し合いを通じて、目指す方向性や効果を確認し、参加者だけでなく、住民みんなで共有する。 (4)「何ができるか」を明確にし、具体的な活動内容を決める。 (5)話し合いや、具体的な活動を通じて、課題解決に必要な備品等があれば購入する。 (6)活動後は、振り返りの場を設け、支え愛意識のステップアップへと繋げていく。
期待される成果・効果	地域支え愛会議での話し合いや、具体的な活動を通じて、地域で「何ができるか」を明確にし、住民全員で認識することが目標。 地域の現状を共有し、日ごろから近所同士を思いやり、困った事を支え合う気運につなげたい。

※地域支え愛会議とは、住民主体で地域の課題解決に向けて話し合う場のことです。

記入例

様式第2号

令和4年度 わが町支え愛活動ステップアップ事業収支予算書

自治会名: 〇〇〇集落

収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	説 明
1 町補助金	50,000	
2 県補助金	50,000	
3 自主財源	20,000	
合 計	120,000	

支出の部

(単位:円)

区 分	予算額	説 明
報償費	10,000	支え愛研修講師謝金 @10,000円×1人=10,000円
旅費		
需用費	70,000	
消耗品費	65,000	避難用毛布 3,000円×15枚=45,000円 ストーブ 15,000円×1台=15,000円 スコップ 2,500円×2本=5,000円
燃料費		
食糧費		
印刷製本費	5,000	各戸配布用印刷代 5,000円
役務費		
通信運搬費		
手数料		
保険料		
使用料及び賃借料		
備品購入費	40,000	避難用車いす 40,000円×1台=40,000円
負担金、補助及び交付金		
合 計	120,000	

※専門の講師を希望される場合は記入例を参考に報償費に計上してください。

希望されない場合は社会福祉協議会よりインストラクターを派遣しますので報償費は不用です。

※単価3万円未満の器具等の購入は、消耗品費に計上してください。